

◎「UNICOM2017 第2回大学生国際会議in三重」を開催しました

伊勢志摩サミットの開催成果を確かな資産として明日につなぐため、昨年度初めて開催した、県内外の学生・留学生の交流プログラムです。今年度は県内外総勢73名の学生・留学生が集い、鳥羽の答志島を中心に、寝屋子制度(※)や海女をはじめとした三重ならではの文化・風習と、水産業についての体験・交流を通じ現状と課題を学ぶとともに、これらの体験等をふまえながら、グローバル問題や地域課題をテーマに討論が行われました。

〔※寝屋子制度…答志島に残されている風習で、中学校を出た男子が自分の家を離れ、世話をしてくれる人の家で共同生活をしながら、島のしきたりを覚えたり、友達同士の絆を深めたりして相互扶助を学ぶ制度。〕

★概要

期間:11月3日(金・祝)～5日(日) 開催地:鳥羽市及び伊勢市

討議テーマ:「若者と環境規制～大学内におけるペットボトルの販売を禁止すべきか～」

開会式

「海女漁の継承と発展について若者としてできること」

内容:(11月3日)

・ミキモト真珠島見学、答志島概要説明、開会式、地元交流会

(11月4日)

・1次産業等の体験、答志島の伝統文化・風習視察、討論会

(11月5日)

・伊勢神宮内宮・神宮徴古館の視察、討論会、3日間の総括、閉会式



ミキモト真珠島見学
(海女の実演)



答志島概要説明



1次産業等の体験(干物づくり)



1次産業等の体験(牡蠣養殖)



1次産業等の体験(漂着ごみ拾い)



伊勢神宮内宮の視察



討論会の様子

★参加者の感想

- ・頭に残る知識だけでなく、心に残る学習を得られる機会となった。
- ・三重県出身の学生として、改めて三重の良さを認識した。

といった言葉をいただきました。

◎第16回日ASEAN次官級交通政策会合の三重県開催決定

三重県が誘致に取り組んできた「第16回日ASEAN次官級交通政策会合」が、来年6月下旬をめどに三重県で開催されることが決定しました。

開催時期:平成30年6月下旬(3日間) 会議予定会場:志摩観光ホテル

参加予定者数:60名程度 (うち外国人40名、日本人20名)

この会合では、「日ASEAN交通連携」のもとで実施中である、陸・海・空にわたる26の具体的なプロジェクトの進捗状況の確認や、新規プロジェクトの提案・検討が行われる予定です。

三重県では、ポストサミットの取組としてMICE誘致に取り組んでいます。

平成29年の開催目標件数は4件ですが、10月末時点ですでに7件の開催実績があり、さらに年内に1件の開催予定があります。

◎伊勢志摩サミット記念館「サミエール」について

11月企画展示

主催 : 東員町

内容 : 東員町 ～OMIGOTOIN「おみごと！」があふれる町へ～

期間 : 平成29年11月1日(水)～30日(木)

- ・今年度で町制施行50周年を迎えた東員町の魅力をパネルやパンフレットで紹介しています。
- ・サミエールへお越しの際は、ぜひご覧ください！



展示の一部
全容はぜひ、サミエールで！

階段昇降機の設置 工事が始まりました

年内に設置予定としていた階段昇降機(車椅子ごとお乗りいただけるタイプ)について、11月6日(月)から設置工事を行っています。設置工事中も、記念館、カフェともに通常どおりご利用いただけます。